

尾道シニア会報

平成25年11月10日

第20回尾道市長旗争奪シニア野球大会開催

西日本の各地から24チーム（関西 20・東海 4）のご参加を得て、8月3日（土）～4日（日）の二日間、しまなみ球場を主会場として恒例の第20回尾道市長旗争奪シニア野球大会を開催しました。

8月3日（土）、8会場（各3チーム）に分かれて行った予選リーグ戦は、勝点で並ぶ5チームを得失点差で順位決定しましたが、何れも、攻撃力で相手を圧倒した4チームが決勝トーナメント戦に進出することになりました。また、3日夜には、参加チームや大会に関係するみなさんが一堂に会する親睦パーティーに、藤本尾道市議会議長様はじめご来賓各位も駆けつけてくださるなど、約100名の出席者で楽しいひとときを過ごしました。8月4日（日）、しまなみ球場で行われた準決勝・決勝戦は、攻守に鍛え抜かれ打撃、攻撃力を誇る4チームの戦いになりましたが、東大阪チームは、堅い守りからリズムをつくって攻撃に繋ぎ、チャンスに一気に畳みかけ着実に得点を重ねるなど、見事、この大会で2年振り2度目の優勝を果たされ、二日間に亘って、参加24チームが熱戦を繰り広げた大会を閉幕しました。

優勝 東大阪リトルシニア（関西連盟 北大阪）
準優勝 岡山西リトルシニア（関西連盟 西部）
第三位 徳島中央リトルシニア（関西連盟 四国）
金沢リトルシニア（東海連盟 北陸）

尾道シニア、予選5位で決勝トーナメント戦進出ならず

予選リーグ戦 対高槻（北大阪）8：2 勝／対愛知木曾川（東海連盟）4：1 勝

東アジアリトルシニア野球宮崎大会2013出場

3回戦で惜敗しベスト8進出ならず

8月17日、海外の2チームを含む50チームが出場する東アジアリトルシニア野球宮崎大会2013が開幕し、福岡ソフトバンクホークスのキャンプ地で知られる宮崎市の『生目の杜運動公園アイビースタジアム』で開会式が行われました。開会式後、同球場の第3試合で行われた富士河口湖（山梨県）との1回戦は、緊張する初戦を接戦の末サヨナラで制し、大会二日目、ひむかスタジアムで行われた札幌西（北海道）との2回戦は、長打を絡めた攻撃で効果的に加点し勝ち上がることができました。3回戦、地元宮崎シニアとの試合も、2点を先行して有利に進めましたが最終回に逆転され惜しくもベスト8進出はなりませんでした。

大会後、卒団する三年生にとっては、この結果に一抹の未練を感じながらも、思い出深い大会になったものと思いますし、必ずや、後輩たちが、この貴重な経験を引き継ぎ活かしてくれるものと確信しています。

試合結果は、活動報告をご覧ください。

2013年度尾道シニア卒団式開催

9月7日夜、グリーンヒルホテル尾道にて開催した2013年度尾道リトルシニア卒団式には、スタッフや選手・保護者を合わせて約120名が参加して、14名の三年生とその保護者のみなさんを囲んで、尾道シニアでの活動の日々を振り返って笑いあり涙ありの感動のひと時を過ごしました。

今年のチームは、粒ぞろいの選手が揃っていたにもかかわらず、故障者が続出してなかなか持てる力を発揮しきれませんでした。選手権大会や東アジア宮崎大会では、ようやく、その実力の片鱗を発揮して戦い抜いてくれました。この一年間、故障で苦しんだ分、高校ではそれぞれに潜在能力が花開いて、一段と成長されることを心から願っています。

大和高田遠征で夏季交流試合に参加

8月31日～9月1日、大和高田遠征で9チームによる夏季交流試合に参加してきました。この交流試合には、普段、交流のないチームとの対戦を楽しみに参加していますが、当日は、台風の接近で心配された天気も

あまり影響なく、二日間とも、予定どおり試合を行うことができました。

新チームになって初めての試合で多少の不安もありましたが、一二年生とも、上々の試合内容で成果の多い遠征になりました。主催された大和高田シニアのみなさんには、いつものことながら心のこもったおもてなし誠にありがとうございました。

試合結果は、活動報告をご覧ください。

野村謙二郎CUP予選突破し、本戦出場へ

2014年度公式戦の初戦となる第5回野村謙二郎CUP中国支部予選が、9月16日、呉市二河野球場において行われ、本戦への出場をかけて福山シニアと対戦しましたが、どの選手も公式戦初戦の緊張感から動きは硬かったものの終始試合を優位に進めて、終わってみれば5回コールドで勝利し、本戦への出場権を獲得することができました。野村謙二郎CUP西日本中学野球大会には、これで2年連続3回目の出場になりますが、この大会は、11月30日、マツダスタジアムでの開会式を皮切りに三日間の日程で開催されます。

大会日程等は活動予定をご覧ください。

秋季関西連盟中国支部大会、初戦で逆転負け

9月29日、福山市民球場で行われた秋季関西連盟中国支部大会2回戦（対 呉中央）は、1点を先取し3回裏まで3：1としたリードを守りきれず逆転され、初戦敗退に終わりました。

この試合は、チーム本来の投手を中心とした守備力を発揮できず、攻撃面でもチャンスにあと一押しがなく効果的に加点できないまま敗退しましたが、今後、選手それぞれに明らかになった課題を克服して、必ず、リベンジしてくれるものと確信しています。

試合結果は、活動報告をご覧ください。

2014年度尾道シニア体験入団開催

11月2日、しまなみ球場に将来を夢みるたくさんの野球少年のみなさんをお迎えして、2014年度尾道シニア体験入団を開催しました。当日は、岡山西シニアとの交流試合の観戦につづいて、現役選手や卒団生のサポートのもと実際に硬球を使った練習も体験され、高校でも通用する本格的な野球を目指す活動を実感してもらえたものと思います。また、球場内の会議室にて開催した入団説明会にも30名近い参加をいただきましたが、たくさんの野球が大好きな選手の入団があればと期待しています。

OB交流会／入団式・必勝祈願のご案内

【尾道シニアOB交流会】

恒例となりました「OB交流会」を次のとおり開催いたします。年始にあたり、大変ご多忙のことと拝察いたしますが、是非、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

○ 日 時 平成26年1月2日 午前9時から

○ 場 所 東尾道市民スポーツ広場（東尾道19番3）

【2014年度尾道シニア入団式／必勝祈願】

2014年度の新チームも、秋季関西連盟中国支部大会の初戦で逆転負けを喫し全国選抜大会出場の夢は断たれましたが、この大会を通して明らかになった課題を克服して、より大きな夢舞台、神宮出場に向けた戦いで必ずリベンジしてくれるものと確信しています。年明けには、新入団選手を迎えて、改めて、選手・スタッフ・保護者が一丸となって神宮出場に向けた挑戦をスタートします。

皆さまには、何かとご多忙のことと拝察いたしますが、是非、ご参加をいただき選手たちを激励いただきたくご案内申し上げます。

【入 団 式】 平成26年1月12日（日）午後6時から／グリーンヒルホテル尾道

会 費 5,000円（当日、お持ちください。）

【必勝祈願】 平成26年1月12日（日）午前8時30分から／烏須井八幡神社

ご参加を希望される方は、賛助会事務局（田頭）までご連絡ください。

— 賛助会事務局 —

事務局長 田 頭 健太郎（携帯電話 090(8247)9052）